



農大二中進路通信

令和6年 2月1日(木)
第19号 農二進路指導部

三学期が始まって3週間!



3学期が始まり3週間が経ちまして、あっという間に2月です。学期の初めにやる気が出ないとか、休みのリズムから抜け出せないという生徒もいましたが、徐々に生活のリズムができていくように思えます。三学期は一年の中で一番短い学期です。「私、Slow Starter なんです」とか言っているとすぐに学期は終わってしまいますので、どんどんギアを上げていきましょう。最近の classi のコメントで、「数学が難しくなってきた」「因数分解が難しい」「しっかりついていけないとやばい!」というコメントが多々見られます。2月の終わりには期末テストがありますが、期末テストなので科目数は多いです。後で復習しようとか、今わからなくてもいいやと思っていると、あっという間にテスト2週間前とかになり、結局復習や演習時間をとることができなくなってしまいます。今、若干生活にゆとりがある時期ですので、その日に習ったことの復習は毎日行い、できなかったこと、わからなかったことはその日に解決するなど、傷が浅いうちに手当をすることが大事ですね。最近、生徒たちがいろいろな先生に質問している姿をよく見るようになってきました。とてもいい傾向です。どんどん先生を使ってくださいね。

話は変わりますが、最近の皆さんの勉強時間はどうでしょう?三学期(1月)の学年の平均学習時間約2時間30分くらいになっています。日によって、英語(紫)が多かったり、数学(青)

中学中1 (入力者数 76人/96人)

2時間34分



中学中1 (入力者数 68人/96人)

2時間35分



が多かったり、国語(赤)が多かったりするのですが、多くの生徒が継続した学習が進められています。そうした学習が継続的に行われている人は問題はありますが、問題は学習時間が1時間未満の生徒もいることです。classi の学習時間や普段の振り返りがされていない生徒に関しては学習時間がほとんどとれていないことが多く、学習時間が少ない生徒の多くは課題が出ていません。当然のことながら日々の単語テストや漢字テストでも点数が取れていませんし、定期テストや模試でも点数が取れていない傾向があります。一事が万事です。

前回の進路通信でも書きましたが、そろそろ次の学年に上がる準備をしなければなりません。その一つが日々の生活を見直すことだと思います。遅刻をしない、提出物を出す、日々の小テストの勉強をするなど、最低限のことだと思います。おそらく、課題をやったり、その日の勉強したことを復習をしたり、日々の小テストの準備をしていれば、2時間の勉強時間なんてあっという間です。3日坊主でもかまいません。一日できない日があっても、また始めればいいのです。3日坊主を一日のお休みを入れながら続ければ、一週間のうち6日やったことになります。できなかったから、やめるのではなくて、もう一度始めることを意識してください。完璧な人間などいませんから。課題に関して3学期はかなりうるさく言いこうと思っています。それが君たちが農大二中の授業についていくために必要なことですから!がんばろう!

自分を分析しよう

3学期に入り、LHR で自己発見のノートを使って自分を知らうという試みをしています。これまでの自分史を作ったり、将来こんなことをしてるかもという未来を想像しています。自己分析は中学生にとって重要なスキルであり、以下の理由からその必要性があります。

1. **自己理解の促進:** 中学生の時期は自己のアイデンティティが形成される時期であり、自分自身を理解することが重要です。自己分析を通じて、自分の強みや弱み、興味や価値観を把握し、自己理解を深めることができます。
2. **進路選択のサポート:** 大学進学や職業選択など将来の進路を選ぶ際には、自分の能力や興味に合った方向性を見つけることが重要です。自己分析はそのための基盤となります。
3. **目標の設定と達成:** 自己分析は自分の目標を明確にし、それに向けて計画を立てる助けとなります。学業や趣味、スポーツなどさまざまな活動において目標を設定し、それを達成するための方策を考えることができます。
4. **人間関係の向上:** 自己分析を通じて自分自身を理解することで、自分と他者の違いを尊重し、柔軟に他者とのコミュニケーションや協力がよりスムーズになります。
5. **ストレス管理:** 学業や社交関係などでさまざまなストレスに直面することがあります。自己分析をし、自分のストレスの原因や対処法を理解し、健康なストレス管理が可能になります。

特に2の進路選択のサポートという点はとても重要です。自分の性格や特性にあった仕事ができれば、皆さんの持っている力を十分に発揮できるかもしれませんが、反対に全然合わない仕事をする事になれば、君たちの素晴らしい能力の持ち腐れとなります。好きなことを仕事にすれば、熱心に取り組むことができるため、働くことが楽しいと感じられるかもしれません。やりがいもあり、働くことへのモチベーションを保つことができるかもしれません。そして、好きだからこそ、知識や技術を自ら磨き、楽しみながら自己成長につながる可能性が大です。

しかしながら、好きなことを仕事にするのは簡単ではありません。どんな好きな仕事でも、収入が低く、生活が安定せず、将来への見通しが立たない可能性があります。人が生活していく上で収入はとても大事です。このような現実的な問題も考えなくてはなりません。また、好きなことを仕事にすることで責任や趣味として楽しみの部分が薄れ、好きなことが好きでなくなる可能性もあります。さらに仕事とプライベートの区別ができずリフレッシュする術がなくなり苦しくなる可能性があります。

いずれにしても、まだまだ仕事についてはまだまだ先の話になりますが、自分の特性を考えながら、自分のやりたいこと、または自分の能力を思う存分発揮できる仕事につけるといいですよ。中等部生の中には「私は～がやりたい！」など明確な目標も持っている生徒も中にはいます。しかしながら、今の段階からやりたいことが定まっている人などほとんどいないと思いますし、定める必要もありません。考え方として、今はしっかりと勉強をしながら自分の将来の選択肢を増やすことが大事です。そして、中2、中3では職業人に対するインタビューや職業体験、企業訪問等などを農大二中の進路行事としては実施する予定ですが、そのような活動の中で仕事を実際に経験し、現実の仕事環境や職場の雰囲気を肌で感じ、「働く」ということが何か考えてほしいと思います。また、大学訪問等も高学年になってから行く予定です。大学のキャンパスや施設を直接見て、大学生活や学習環境に対するリアルなイメージを得たり、体験授業を受ける中で、学部学科について考える機会を得ることとなります。今はいろいろな世界を知り、高校になったら、今度は絞り込んでいく作業します。したがって、今は何にでも興味を持っていろいろ体験してくださいね。

Z会アドバンスト

本日、Z会アドバンストが行われましたが、できはいかがだったでしょうか？問題演習の段階から国語、数学に関しては難しいという感想を言っていた生徒も多々いましたが、授業以外に課外をしながら対策をしていました。熱を込めて授業をする先生と一生懸命に聞く生徒の姿が放課後の課外では見られました。感覚的に解答するのではなく、根拠をもって解答することが大事ですね。解答を導くプロセスを大切にしてほしいと思います。



また、過去問題を解く中で英語は比較的対応できていたようですが、それは君たちが日ごろから真剣に努力をしているからこそだと思います。ただ、心に留めておいてほしいことは、英語力だけではだめだということです。学年が上がるとリーディングの量が益々増えてきます。しかし、量だけではありません。内容も英語としての難しさというよりは内容の難しさが上がってきます。簡単に言えば、国語ではみなさんは日本人ですから日本語がわかるにも関わらず、内容が理解できないこと、また、解答が



できないことがあります。なぜか？それはさまざまな情緒に関する表現を理解したり使ったりする力、論理的思考力、読解力、設問に適切に答える解答力など総合的な国語力がないからです。特に東大、京大、大阪大など旧帝国大学と呼ばれる英語の問題は英語力だけでなく、こうした国語力が必要となってきます。日本語訳をみても??という英文も多々あります。日本語力があるからすべてのことがわかるかといったら全然違いますよね。それですべてわかるなら、理科、社会などすべてわかることになります。長年、難関大学を受験する生徒の英語の答案の添削をしてきましたが、英語力があることが前提で、こうした力がある人はとにかく強い!と心から思います。どうしても勉強の中心が英語と数学になりがちですが、国語もしっかり日ごろから頑張してほしいと思います。

今回の模試の結果は約1か月後に返ってくると思います。努力をしたからといって必ず結果が出るわけではありませんが、努力をしてないところに結果が出てくることはありません。目に見える成果と目に見えない成果があります。もちろん、偏差値や点数として目に見えた方がいいですが、目に見えないかもしれないけれど、これまでの頑張りの中で大きな成長もあった生徒もいたことでしょう。まだまだ道のりは長く、焦ることはないですが、日々の取り組みが重要です。長期的な目標と短期的な目標をもって頑張っていきましょうね。

NI探究発表会の準備進む!

2月に入りましたので計画書の発表会が行われます。本日2月1日(木)はリハーサルでしたが、来週の2月8日(木)グループ発表会では3月16日の全体会での代表グループを決めることとなります。それぞれのグループはそれぞれにいい発表ができるといいですね。もちろん、発表態度(声の大きさ、ジェスチャー、間の取り方)などは大切ですが、一番大切なのは中身で

す。リハーサルで指摘してもらったことを活かして、2月8日は修正したプレゼンを一生懸命発表してください。前月と同じことを言いますが、他人任せにすることなく、班のメンバー全員で協力してがんばってください。また、資料作成にあたり、必要なグラフや表は発表用の計画書以外に用意しても構いません。また、今後行おうと思っているアンケートなども紹介し、聴衆からアドバイスをもらうのもいいでしょう。あくまでも今回の発表は計画書について意見をもらう機会ですので、「完璧です」と言われる方が不安になります。なんらかのコメントはもらってくださいね。

以下は今後の予定となります。何か質問があれば探究の担当者までお願いします。また、保護者の皆様も3月16日(土)の発表会には参観できますので都合がございましたら、是非お子様たちの頑張りを見てあげつつ、コメントやアドバイスを頂けたらと思います。

<3学期>

2月 1日(木) NI 探究発表 リハーサル

2月 8日(木) NI 探究グループ発表会 *全グループ(G)発表 @各教室
優秀チーム1グループが学年発表会(@武揚ホール)で発表

2月15日(木) NI DAY(NI 探究 I 発表会)発表準備①

2月29日(木) NI DAY(NI 探究 I 発表会)発表準備②

3月 7日(木) NI DAY(NI 探究 I 発表会)発表準備③ リハーサル

3月16日(土) NI DAY(NI 探究 I 発表会) 本番

前回のお知らせした予定が変更となりました。保護者の方は10:00から参観が可能です。



8:50~ 9:20(30分)

各発表教室の準備、練習

9:30~ 9:45(15分)

開会式 @武揚ホール

***保護者や企業の方は10時から参加されます**

10:00~10:45(45分)

Group 1 発表 @中等部2階の教室と高校3年の2教室

10:55~11:40(45分)

Group 2 発表 @中等部2階の教室と高校3年の2教室

11:50~12:40(50分)

NI 探究全体発表会 *代表 Group のみの発表

*発表会の運営や司会は行事運営委員が行う

行事予定

2月1日(木)

Z 会アドバンス模試 1~4限

2月8日(木)

NI 探究グループ(G)発表会

2月15日(木)

授業公開

2月22日(木)~2月27日(火)

期末試験

3月12日(火)

学年レクリエーション

3月16日(土)

NI DAY(NI 探究 I 発表会) *全員発表します

NI 探究成果発表会 *代表 G のみ発表

3月22日(金)

令和5年度修了式